

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月8日

協議会名:神戸電鉄安全輸送設備整備協議会

評価対象事業名:地域公共交通バリア解消促進等事業(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
神戸電鉄株式会社	(粟生線) 継電器(リレー)の更新		A 計画通り事業は適切に実施された。	A 年間利用者5,412万人の輸送の安全性の向上が図られた。	令和5年度に計画した整備事業は完了した。
	(有馬・三田・粟生線) 誤発車防止ATSの更新		B 事業が計画通り実施されていない点があった		更新予定の機器が、半導体不足の影響を受け、予定台数の確保ができなかった。今後不足機器の納品ができ次第、事業を完了させる。
	(有馬線) ATS送信器の更新		A 計画通り事業は適切に実施された。		令和5年度に計画した整備事業は完了した。
	(粟生線) 鉄柱塗装				